

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	1998年4月28日（当初設定日）から無期限です。	
運用方針	信託財産の長期的成長を図ることを目的として運用を行います。	
主要投資対象	当ファンド	ピクテ欧州ファンド・マザーファンド受益証券
	マザーファンド	欧州各国の株式
運用方法	<p>[Aコース（限定為替ヘッジ）]</p> <p>①主としてマザーファンド受益証券に投資し、信託財産の長期的成長を図ることを目的として運用を行います。</p> <p>②MSCI欧州株価指数（円ヘッジ指数）をベンチマークとします。</p> <p>③組入れているマザーファンドの通貨配分の如何にかかわらず、原則としてマザーファンドのベンチマークの通貨配分をベースに対円での為替ヘッジを行うことを基本とします。</p> <p>[Bコース（為替ヘッジなし）]</p> <p>①主としてマザーファンド受益証券に投資し、信託財産の長期的成長を図ることを目的として運用を行います。</p> <p>②MSCI欧州株価指数（円換算指数）をベンチマークとします。</p> <p>③組入れているマザーファンドの通貨配分の如何にかかわらず、原則として対円での為替ヘッジを行いません。</p>	
	主な投資制限	当ファンド
マザーファンド		<p>①株式への投資割合には制限を設けません。</p> <p>②同一銘柄の株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以内とします。</p> <p>③外貨建資産への投資割合には制限を設けません。</p>
分配方針	<p>毎決算時に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <p>①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。</p> <p>②収益分配金額は、基準価額の水準等を勘案して委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないこともあります。</p> <p>③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</p>	



PICTET

1805

ピクテ欧州ファンド

Aコース(限定為替ヘッジ)

Bコース(為替ヘッジなし)

運用報告書(全体版)

第48期

決算日：2022年4月27日

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、「ピクテ欧州ファンド Aコース（限定為替ヘッジ）、Bコース（為替ヘッジなし）」は、2022年4月27日に第48期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

ピクテ投信投資顧問株式会社

東京都千代田区丸の内2-2-1

お問い合わせ窓口

投資信託営業部

電話番号 03-3212-1805

受付時間：委託者の営業日の午前9時から午後5時まで

ホームページ：www.pictet.co.jp

40
Years in Japan

Aコース (限定為替ヘッジ)

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			ベンチマーク		株式 組入比率	投資信託 証券比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率		期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
44期(2020年4月27日)	7,035	0	△31.0	8,193	△15.0	92.0	2.2	107
45期(2020年10月27日)	7,749	0	10.1	8,270	0.9	97.2	1.6	115
46期(2021年4月27日)	10,265	0	32.5	10,536	27.4	96.2	—	150
47期(2021年10月27日)	10,764	80	5.6	11,332	7.6	98.6	—	149
48期(2022年4月27日)	9,697	0	△9.9	10,837	△4.4	95.5	—	133

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」および「投資信託証券比率」は、実質比率を記載しています。

(注3) ベンチマークはMSCI欧州株価指数(円ヘッジ指数)です。同指数算出の都合上、1998年5月1日を10,000として指数化しており、該当日の翌月初の数値を表示しています。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		株式 組入比率
		騰落率		騰落率	
(期首)	円	%		%	%
2021年10月27日	10,764	—	11,332	—	98.6
10月末	10,748	△0.1	11,332	—	98.2
11月末	10,310	△4.2	11,063	△2.4	95.7
12月末	10,700	△0.6	11,648	2.8	97.4
2022年1月末	10,453	△2.9	11,290	△0.4	98.8
2月末	10,172	△5.5	10,926	△3.6	98.2
3月末	10,130	△5.9	10,975	△3.2	99.8
(期末)					
2022年4月27日	9,697	△9.9	10,837	△4.4	95.5

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は、実質比率を記載しています。

(注3) ベンチマークはMSCI欧州株価指数(円ヘッジ指数)です。同指数算出の都合上、1998年5月1日を10,000として指数化しており、該当日の翌月初の数値を表示しています。

MSCI欧州株価指数は、MSCI Inc.が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

Bコース（為替ヘッジなし）

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			ベンチマーク		株式 組入比率	投資信託 証券比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率		期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
44期(2020年4月27日)	7,065	0	△33.7	8,844	△20.6	96.5	2.3	687
45期(2020年10月27日)	8,208	0	16.2	10,063	13.8	97.0	1.6	759
46期(2021年4月27日)	11,356	145	40.1	13,116	30.3	96.4	—	968
47期(2021年10月27日)	12,059	220	8.1	14,366	9.5	99.2	—	978
48期(2022年4月27日)	10,980	110	△8.0	13,805	△3.9	97.9	—	865

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」および「投資信託証券比率」は、実質比率を記載しています。

(注3) ベンチマークはMSCI欧州株価指数を委託者が円換算し、設定日（1998年4月28日）を10,000として指数化したものです。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		株式 組入比率
		騰落率		騰落率	
(期首)	円	%		%	%
2021年10月27日	12,059	—	14,366	—	99.2
10月末	12,067	0.1	14,388	0.2	98.0
11月末	11,195	△7.2	13,670	△4.8	99.3
12月末	11,847	△1.8	14,554	1.3	99.2
2022年1月末	11,401	△5.5	13,803	△3.9	99.6
2月末	11,124	△7.8	13,583	△5.5	98.7
3月末	11,660	△3.3	14,462	0.7	98.7
(期末)					
2022年4月27日	11,090	△8.0	13,805	△3.9	97.9

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は、実質比率を記載しています。

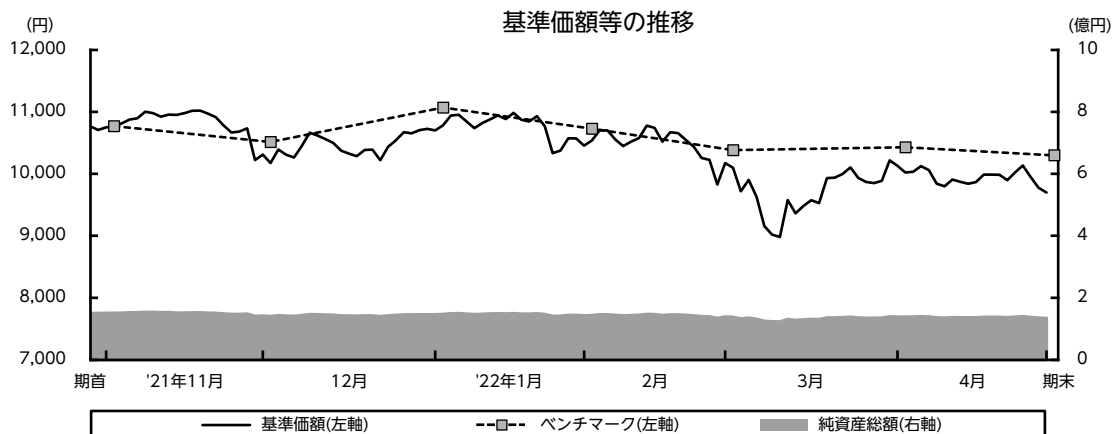
(注3) ベンチマークはMSCI欧州株価指数を委託者が円換算し、設定日（1998年4月28日）を10,000として指数化したものです。

■当期中の運用状況と今後の運用方針 (2021年10月28日～2022年4月27日まで)

1. 基準価額等の推移

◀Aコース (限定為替ヘッジ) ▶

当期の基準価額は、9.9%の下落となりました。



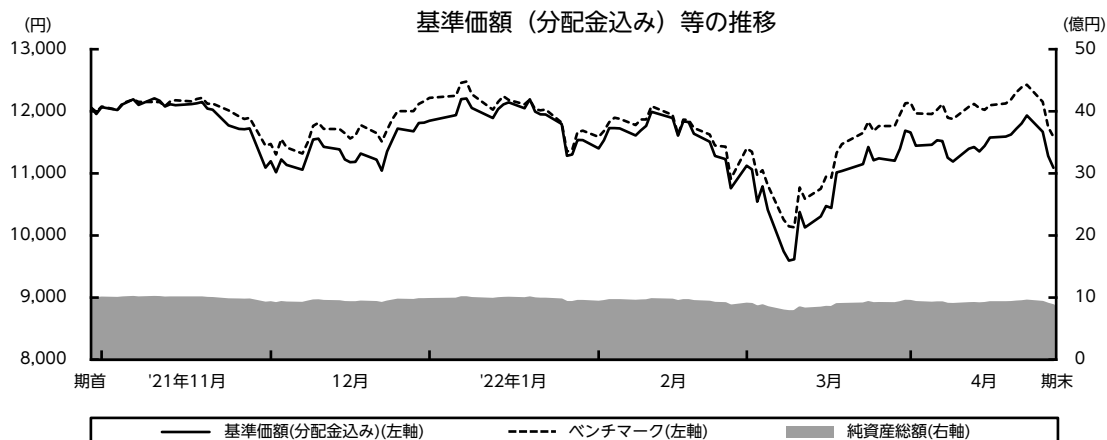
※ベンチマークはMSCI欧州株価指数 (円ヘッジ指数) です。データ取得の都合上、2021年11月1日の基準価額に合わせて指数化し、各月初 (期末は2022年5月2日分) のみ表示しており、その間の動きは便宜上破線で示しています。

◇主な変動要因

下落↓ ・実質的に組入れているプルーデンシャル (英国、保険)、プロサス (オランダ、小売) などの株価が下落したこと

◀Bコース（為替ヘッジなし）▶

当期の基準価額（分配金込み）は、8.0%の下落となりました。



※ベンチマークはMSCI欧州株価指数（円換算指数）で、期首の基準価額に合わせて指数化しています。

◇主な変動要因

下落↓ ・実質的に組入れているプルーデンシャル（英国、保険）、プロサス（オランダ、小売）などの株価が下落したこと

上昇↑ ・円に対してユーロやスイスフランなどが上昇したこと

◇ベンチマークとの比較

Aコースの当期の基準価額は9.9%の下落となりました。11月初めから4月初めまでの期間では、基準価額は7.0%の下落となり、ベンチマークの下落率3.2%を下回りました。

Bコースの当期の基準価額（分配金込み）は8.0%の下落となり、ベンチマークの下落率3.9%を下回りました。

【主な差異要因】

当期間において下落したプルーデンシャル（英国、保険）、プロサス（オランダ、小売）などの銘柄をベンチマークに対してオーバーウェイト（ベンチマークより高い投資比率）していたことなどがマイナスの差異要因となりました。

2. 投資環境

- ・欧州株式市場は、期首から2021年12月にかけては、主要中央銀行の金融政策正常化や新型コロナウイルス感染拡大への警戒感などから一時的に下落する場面もありましたが、新型コロナウイルス治療薬の使用が許可されたことや、一部の欧州経済指標が改善したことなどが好感され上昇しました。2022年1月から3月上旬にかけては、主要国中央銀行の金融引き締め策への警戒が強まったほか、ロシアによるウクライナ侵攻を受けた地政学リスクの高まりなども意識され下落しました。その後は、原油価格などの上昇が一服したことなどから3月下旬まで上昇したものの、インフレ高進を受けて主要中央銀行の金融政策に対する警戒が強まったほか、中国がゼロコロナ策を強化し景気減速の可能性が高まったため、期末にかけては軟調な展開となりました。期を通じてみれば、欧州株式市場は下落しました。
- ・為替市場では、期首から2021年12月初旬まで、新型コロナウイルスの変異種オミクロン株への懸念、欧州中央銀行（ECB）による金融緩和策の長期化期待などから、円高・ユーロ安が進行しました。しかし、12月中旬にECBが段階的に資産購入政策を縮小する方針を示したことなどから2022年1月中旬まで円安・ユーロ高となりました。その後は3月初旬にかけて、ロシアによるウクライナ侵攻などから円高・ユーロ安となりました。3月中旬以降は、ECBがインフレ対応を重視する姿勢を示したことを背景に、金融引き締め策への警戒感が強まった一方、日銀は指値オペ（公開市場操作）などを通じ緩和的な金融政策の姿勢を維持したことで、日欧の金融政策の違いが意識され、円安・ユーロ高が進行しました。期を通じてみれば、円安・ユーロ高が進行しました。

3. 組入状況

当ファンドが主要投資対象とするピクテ欧州ファンド・マザーファンド受益証券への投資比率を高位に維持してまいりました。実質組入外貨建資産については、Aコースにおいては原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図り、Bコースにおいては為替ヘッジを行いませんでした。

<マザーファンドの組入状況>

欧州各国の株式を主要投資対象とし、分散投資を行ってまいりました。

◇組入上位10ヵ国

【期首】

国名	組入比率
英国	26.3%
スイス	18.4%
フランス	18.3%
オランダ	15.5%
イタリア	7.1%
ドイツ	6.4%
スペイン	2.7%
スウェーデン	2.7%
ベルギー	2.3%
—	—



【期末】

国名	組入比率
英国	25.2%
フランス	18.4%
スイス	18.1%
オランダ	15.9%
イタリア	7.2%
ドイツ	5.3%
スペイン	3.1%
ベルギー	2.9%
スウェーデン	2.8%
—	—

(注) 組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

◇業種別組入比率

【期首】

業種名	組入比率
金融	22.7%
資本財・サービス	21.0%
一般消費財・サービス	18.4%
情報技術	9.9%
生活必需品	8.7%
コミュニケーション・サービス	7.8%
エネルギー	4.8%
ヘルスケア	4.7%
公益事業	1.6%



【期末】

業種名	組入比率
金融	22.6%
資本財・サービス	20.8%
一般消費財・サービス	19.2%
情報技術	9.7%
生活必需品	9.3%
コミュニケーション・サービス	7.9%
ヘルスケア	5.6%
エネルギー	3.7%

(注) 組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS（世界産業分類基準）のセクターに基づき表示しています。

◇組入上位10銘柄

【期首】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
ネスレ	スイス	食品	6.4%
ロイヤル・ダッチ・シェル	英国	石油・ガス・消耗燃料	4.8%
ASMLホールディング	オランダ	半導体・半導体製造装置	4.5%
ジュリアス・ベア・グループ	スイス	資本市場	3.9%
フィナンシエール・リシュモン	スイス	繊維・アパレル・贅沢品	3.7%
プロサス	オランダ	インターネット販売・通信販売	3.7%
インフォーマ	英国	メディア	3.7%
エクソール	イタリア	各種金融サービス	3.4%
SAP	ドイツ	ソフトウェア	3.4%
ブルーデンシャル	英国	保険	3.4%

【期末】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
ネスレ	スイス	食品	6.5%
ASMLホールディング	オランダ	半導体・半導体製造装置	4.3%
グラクソ・スミスクライン	英国	医薬品	4.0%
サフラン	フランス	航空宇宙・防衛	3.7%
フィナンシエール・リシュモン	スイス	繊維・アパレル・贅沢品	3.7%
シェル	英国	石油・ガス・消耗燃料	3.7%
エシロール ルックスオティカ	フランス	繊維・アパレル・贅沢品	3.7%
インフォーマ	英国	メディア	3.5%
ユニバーサル・ミュージック・グループ	オランダ	娯楽	3.4%
SAP	ドイツ	ソフトウェア	3.4%



(注) 組入比率はマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS (世界産業分類基準) の産業に基づき表示しています。

4. 収益分配金

◀Aコース（限定為替ヘッジ）▶

当期の収益分配は、基準価額の水準等を勘案し、見送りとさせていただきます。

なお、収益分配にあてなかった留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

◇分配原資の内訳

(単位：円・%、1万口当たり、税引前)

項目	第48期
	自 2021年10月28日 至 2022年 4月27日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	4,914

(注1) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、当ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は小数点以下を切捨てて表示しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◀Bコース（為替ヘッジなし）▶

当期の収益分配は、基準価額の水準等を勘案して決定しました。分配金の計算過程につきましては、20ページをご覧ください。

なお、収益分配にあてなかった留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

◇分配金および分配原資の内訳

(単位：円・%、1万口当たり、税引前)

項目	第48期
	自 2021年10月28日 至 2022年 4月27日
当期分配金	110
(対基準価額比率)	0.992
当期の収益	—
当期の収益以外	110
翌期繰越分配対象額	4,720

(注1) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、当ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は小数点以下を切捨てて表示しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

5. 今後の運用方針

(1) 投資環境

欧州経済は、小幅ながら景気回復が継続しているものと見ています。しかし、ウクライナ侵攻に係るロシアへの制裁、また制裁措置によるエネルギー価格高騰や経済への影響、インフレ高進による個人消費の減速、中国経済の減速などを受けて景気の先行きに対する不透明感が強まっています。加えて、世界的なインフレ懸念と米連邦準備制度理事会（FRB）やECBの金融政策の動向を見極める動きなどから金融市場における不安定な展開も予想されるため、銘柄選択の重要性が一段と高まったと考えています。

(2) 投資方針

Aコース、Bコースともマザーファンド受益証券の組入れを高位に維持します。実質組入外貨建資産については、Aコースは原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減を図り、Bコースは為替ヘッジを行わない方針です。

<マザーファンド>

このような環境下、ビジネスモデルが強靱でキャッシュ生成力に優れており、長期的に有力な投資先を有し、現在割安な水準で取引されている優良銘柄を発掘する方針です。

Aコース (限定為替ヘッジ)

■ 1万口 (元本10,000円) 当たりの費用明細

項目	当期 (2021年10月28日~2022年4月27日)		項目の概要
	金額	比率	
平均基準価額	10,418円	—	期中の平均基準価額 (月末値の平均値) です。
(a) 信託報酬 (投信会社)	89円 (43)	0.850% (0.411)	(a) 信託報酬 = 期中の平均基準価額 × 信託報酬率 ・ ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、各種情報提供等、基準価額の算出等の対価 ・ 購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続等の対価 ・ ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(販売会社)	(40)	(0.384)	
(受託会社)	(6)	(0.055)	
(b) 売買委託手数料	1	0.008	(b) 売買委託手数料 = 期中の売買委託手数料 ÷ 期中の平均受益権口数 ・ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(1)	(0.008)	
(c) 有価証券取引税	3	0.025	(c) 有価証券取引税 = 期中の有価証券取引税 ÷ 期中の平均受益権口数 ・ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(3)	(0.025)	
(d) その他費用	9	0.089	(d) その他費用 = 期中のその他費用 ÷ 期中の平均受益権口数 ・ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・ 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・ その他は、信託事務の処理に要する諸費用
(保管費用)	(6)	(0.062)	
(監査費用)	(3)	(0.027)	
(その他)	(0)	(0.001)	
合計	102	0.972	

(注1) 上記の費用 (消費税等のかかるものは消費税等を含む) は、設定・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額 (円未満の端数を含む) を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、各項目毎に小数第3位未満は四捨五入しています。

(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

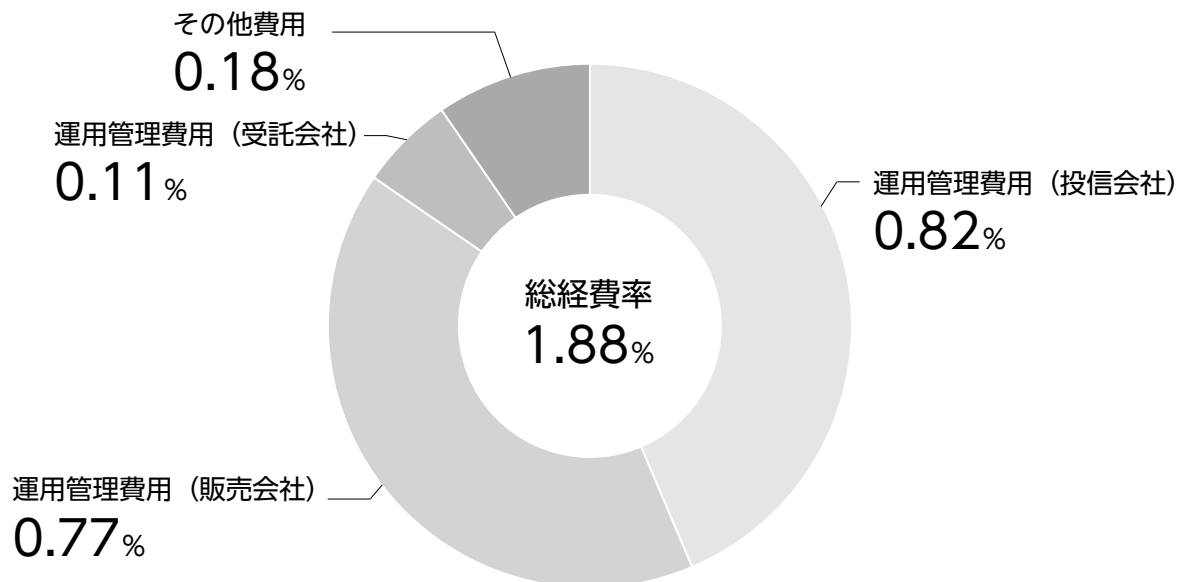
(注4) 各項目の費用は、当ファンドが実質的に組入れている投資信託証券 (マザーファンドを除く) が支払った費用を含みません。

(注5) 各金額の円未満は四捨五入しています。

(参考情報)

■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.88%**です。



(注1) 上記の費用は、「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2021年10月28日～2022年4月27日まで)

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ピクテ欧州ファンド・マザーファンド	3,156	6,540	7,152	15,220

(注) 単位未満は切り捨てています。

■親投資信託における株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	358,683千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,065,462千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	0.33

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

■親投資信託における主要な売買銘柄 (2021年10月28日～2022年4月27日まで)

株式

買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
UNIVERSAL MUSIC GROUP NV(ユーロ・オランダ)	7	19,848	2,795	RUBIS(ユーロ・フランス)	6	23,743	3,651
COMPAGNIE DE L'ODET SA(ユーロ・フランス)	0.102	15,897	155,856	BUNZL PLC(イギリス)	4	21,763	4,395
EURAZEO SE(ユーロ・フランス)	1	15,707	10,395	BOLLORE SE(ユーロ・フランス)	32	21,144	648
WORLDLINE SA(ユーロ・フランス)	1	9,933	7,009	SHELL PLC(イギリス)	6	18,111	2,747
JULIUS BAER GROUP LTD(スイス)	1	8,762	6,926	NESTLE SA-REGISTERED(スイス)	1	16,888	16,038
BREMBO SPA(ユーロ・イタリア)	4	6,893	1,528	INFORMA PLC(イギリス)	17	16,105	938
ESSILORLUXOTTICA(ユーロ・フランス)	0.324	6,750	20,834	JULIUS BAER GROUP LTD(スイス)	1	10,418	6,973
EURONEXT NV(ユーロ・オランダ)	0.586	6,338	10,816	ASR NEDERLAND NV(ユーロ・オランダ)	1	8,739	5,896
RUBIS(ユーロ・フランス)	1	6,019	3,477	VINCI SA(ユーロ・フランス)	0.693	8,530	12,310
EXOR NV(ユーロ・オランダ)	0.616	5,739	9,317	SHELL PLC-NEW(イギリス)	2	7,585	3,106

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。ただし、単位未満の場合は小数で表示しています。

■利害関係人との取引状況等 (2021年10月28日～2022年4月27日まで)

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

■自社による当ファンドの設定・解約状況 (2021年10月28日～2022年4月27日まで)

該当事項はありません。

■特定資産の価格等の調査 (2021年10月28日～2022年4月27日まで)

該当事項はありません。

■組入資産の明細 (2022年4月27日現在)**親投資信託残高**

種類	期首(前期末)	当期末	
	□数	□数	評価額
ピクテ欧州ファンド・マザーファンド	千□ 68,082	千□ 64,086	千円 129,019

(注) 単位未満は切り捨てています。

Bコース（為替ヘッジなし）

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	当期 (2021年10月28日～2022年4月27日)		項目の概要
	金額	比率	
平均基準価額	11,549円	－	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 信託報酬 （投信会社）	98円 (48)	0.850% (0.411)	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ・ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、各種情報提供等、基準価額の算出等の対価 （販売会社） (44) (0.384) ・購入後の情報提供、交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続等の対価 （受託会社） (6) (0.055) ・ファンドの財産の保管・管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料 （株式会社）	1 (1)	0.008 (0.008)	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ・売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) 有価証券取引税 （株式会社）	3 (3)	0.025 (0.025)	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ・有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(d) その他費用 （保管費用） （監査費用） （その他）	10 (7) (3) (0)	0.088 (0.062) (0.025) (0.001)	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・その他は、信託事務の処理に要する諸費用
合計	112	0.971	

(注1) 上記の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、設定・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、各項目毎に小数第3位未満は四捨五入しています。

(注3) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

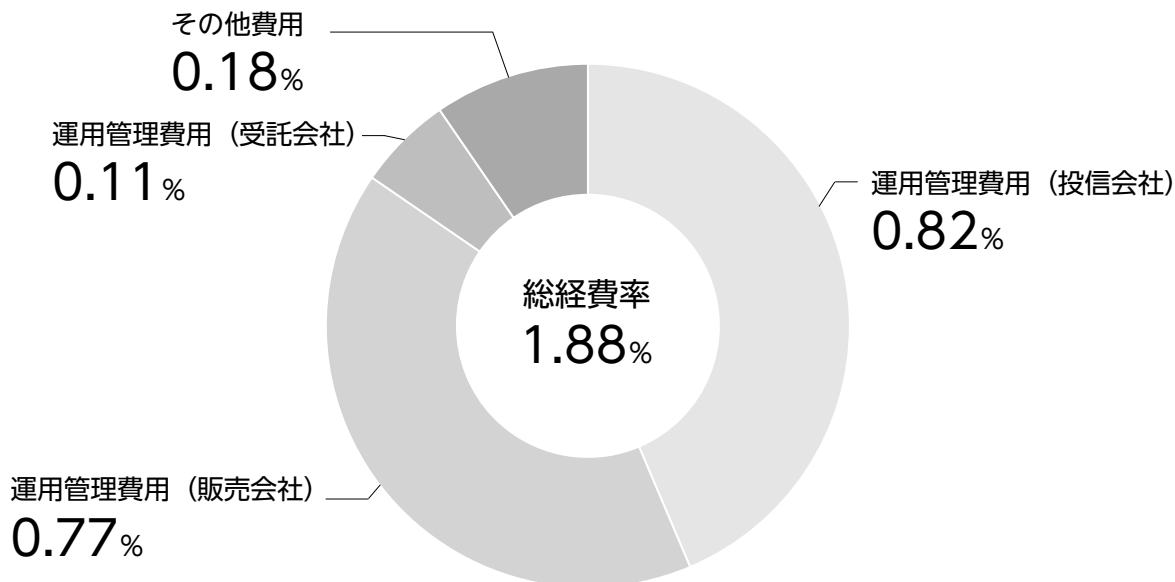
(注4) 各項目の費用は、当ファンドが実質的に組入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

(注5) 各金額の円未満は四捨五入しています。

(参考情報)

■総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は1.88%**です。



(注1) 上記の費用は、「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況 (2021年10月28日～2022年4月27日まで)

	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
	千口	千円	千口	千円
ピクテ欧州ファンド・マザーファンド	7,771	16,570	29,903	63,110

(注) 単位未満は切り捨てています。

■親投資信託における株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	358,683千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,065,462千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	0.33

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

■親投資信託における主要な売買銘柄 (2021年10月28日～2022年4月27日まで)

株式

買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
UNIVERSAL MUSIC GROUP NV(ユーロ・オランダ)	7	19,848	2,795	RUBIS(ユーロ・フランス)	6	23,743	3,651
COMPAGNIE DE L'ODET SA(ユーロ・フランス)	0.102	15,897	155,856	BUNZL PLC(イギリス)	4	21,763	4,395
EURAZEO SE(ユーロ・フランス)	1	15,707	10,395	BOLLORE SE(ユーロ・フランス)	32	21,144	648
WORLDLINE SA(ユーロ・フランス)	1	9,933	7,009	SHELL PLC(イギリス)	6	18,111	2,747
JULIUS BAER GROUP LTD(スイス)	1	8,762	6,926	NESTLE SA-REGISTERED(スイス)	1	16,888	16,038
BREMBO SPA(ユーロ・イタリア)	4	6,893	1,528	INFORMA PLC(イギリス)	17	16,105	938
ESSILORLUXOTTICA(ユーロ・フランス)	0.324	6,750	20,834	JULIUS BAER GROUP LTD(スイス)	1	10,418	6,973
EURONEXT NV(ユーロ・オランダ)	0.586	6,338	10,816	ASR NEDERLAND NV(ユーロ・オランダ)	1	8,739	5,896
RUBIS(ユーロ・フランス)	1	6,019	3,477	VINCI SA(ユーロ・フランス)	0.693	8,530	12,310
EXOR NV(ユーロ・オランダ)	0.616	5,739	9,317	SHELL PLC-NEW(イギリス)	2	7,585	3,106

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。ただし、単位未満の場合は小数で表示しています。

■利害関係人との取引状況等 (2021年10月28日～2022年4月27日まで)

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

■自社による当ファンドの設定・解約状況 (2021年10月28日～2022年4月27日まで)

該当事項はありません。

■特定資産の価格等の調査 (2021年10月28日～2022年4月27日まで)

該当事項はありません。

■組入資産の明細 (2022年4月27日現在)**親投資信託残高**

種類	期首(前期末)	当期末	
	□数	□数	評価額
	千□	千□	千円
ピクテ欧州ファンド・マザーファンド	447,989	425,856	857,335

(注) 単位未満は切り捨てています。

Aコース (限定為替ヘッジ)

■投資信託財産の構成 (2022年4月27日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
ピクテ欧州ファンド・マザーファンド	129,019	87.1
コール・ローン等、その他	19,153	12.9
投資信託財産総額	148,172	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注2) ピクテ欧州ファンド・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産 (984,328千円) の投資信託財産総額 (993,559千円) に対する比率は99.1%です。

(注3) ピクテ欧州ファンド・マザーファンドにおける外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=127.66円、1英ポンド=160.53円、1ユーロ=135.83円、1スイスフラン=132.58円、1スウェーデンクローネ=12.98円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2022年4月27日現在)

項目	当期末
(A) 資産	295,160,018円
コール・ローン等	11,451,894
ピクテ欧州ファンド・マザーファンド (評価額)	129,019,010
未収入金	154,689,114
(B) 負債	161,530,619
未払金	160,282,260
未払信託報酬	1,209,380
未払利息	31
その他未払費用	38,948
(C) 純資産総額(A-B)	133,629,399
元本	137,809,275
次期繰越損益金	△ 4,179,876
(D) 受益権総口数	137,809,275口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,697円

<注記事項 (当運用報告書作成時点では、監査未了です。) >
(貸借対照表関係)

(注1) 期首元本額 138,925,655円
 期中追加設定元本額 3,384,928円
 期中一部解約元本額 4,501,308円
 (注2) 1口当たり純資産額 0.9697円
 (注3) 元本の欠損

当期末において貸借対照表上の純資産額が元本総額を下回っており、その差額は4,179,876円です。

■損益の状況

当期 (自2021年10月28日 至2022年4月27日)

項目	当期
(A) 配当等収益	△ 663円
支払利息	△ 663
(B) 有価証券売買損益	△ 13,313,561
売買益	11,499,568
売買損	△ 24,813,129
(C) 信託報酬等	△ 1,248,362
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 14,562,586
(E) 前期繰越損益金	32,333,675
(F) 追加信託差損益金	△ 21,950,965
(配当等相当額)	(35,389,963)
(売買損益相当額)	(△ 57,340,928)
(G) 計 (D+E+F)	△ 4,179,876
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	△ 4,179,876
追加信託差損益金	△ 21,950,965
(配当等相当額)	(35,395,355)
(売買損益相当額)	(△ 57,346,320)
分配準備積立金	32,333,675
繰越損益金	△ 14,562,586

(注1) 損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で**(C)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で**(F)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 第48期計算期間末における費用控除後の配当等収益 (0円)、費用控除後の有価証券等損益額 (0円)、信託約款に規定する収益調整金 (35,395,355円) および分配準備積立金 (32,333,675円) より分配対象収益は67,729,030円 (10,000口当たり4,914円) ですが、当期に分配した金額はありません。

(注5) 主要投資対象であるマザーファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用当該マザーファンドに係る信託財産の純資産総額のうち、当ファンドに対応する部分の年率0.60%以内の額

Bコース（為替ヘッジなし）

■投資信託財産の構成（2022年4月27日現在）

項目	当期末	
	評価額	比率
	千円	%
ピクテ欧州ファンド・マザーファンド	857,335	97.1
コール・ローン等、その他	25,269	2.9
投資信託財産総額	882,604	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注2) ピクテ欧州ファンド・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（984,328千円）の投資信託財産総額（993,559千円）に対する比率は99.1%です。

(注3) ピクテ欧州ファンド・マザーファンドにおける外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=127.66円、1英ポンド=160.53円、1ユーロ=135.83円、1スイスフラン=132.58円、1スウェーデンクローネ=12.98円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

（2022年4月27日現在）

項目	当期末
(A) 資産	882,604,029円
コール・ローン等	25,268,963
ピクテ欧州ファンド・マザーファンド(評価額)	857,335,066
(B) 負債	16,826,588
未払収益分配金	8,673,936
未払解約金	58
未払信託報酬	7,916,008
未払利息	69
その他未払費用	236,517
(C) 純資産総額(A-B)	865,777,441
元本	788,539,643
次期繰越損益金	77,237,798
(D) 受益権総口数	788,539,643口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,980円

<注記事項（当運用報告書作成時点では、監査未了です。）>

(貸借対照表関係)

(注1) 期首元本額 811,488,183円

期中追加設定元本額 15,679,612円

期中一部解約元本額 38,628,152円

(注2) 1口当たり純資産額 1.0980円

■損益の状況

当期（自2021年10月28日 至2022年4月27日）

項目	当期
(A) 配当等収益	△ 2,441円
支払利息	△ 2,441
(B) 有価証券売買損益	△ 67,978,135
売買益	1,658,550
売買損	△ 69,636,685
(C) 信託報酬等	△ 8,152,808
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 76,133,384
(E) 前期繰越損益金	128,892,365
(F) 追加信託差損益金	33,152,753
(配当等相当額)	(191,970,725)
(売買損益相当額)	(△ 158,817,972)
(G) 計(D+E+F)	85,911,734
(H) 収益分配金	△ 8,673,936
次期繰越損益金(G+H)	77,237,798
追加信託差損益金	33,152,753
(配当等相当額)	(191,979,328)
(売買損益相当額)	(△ 158,826,575)
分配準備積立金	180,225,238
繰越損益金	△ 136,140,193

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 第48期計算期間末における費用控除後の配当等収益（0円）、費用控除後の有価証券等損益額（0円）、信託約款に規定する収益調整金（191,979,328円）および分配準備積立金（188,899,174円）より分配対象収益は380,878,502円（10,000口当たり4,830円）であり、うち8,673,936円（10,000口当たり110円）を分配金額としています。

(注5) 主要投資対象であるマザーファンドにおいて、信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用当該マザーファンドに係る信託財産の純資産総額のうち、当該マザーファンドに対応する部分の年率0.60%以内の額

<分配金のお知らせ>

◀Aコース（限定為替ヘッジ）▶

当期の分配金はございません。

◀Bコース（為替ヘッジなし）▶

当期の収益分配は、基準価額の水準等を勘案して決定しました。当期の分配金および分配金の計算過程は以下の通りです。なお、収益分配にあてなかった留保益の運用については、特に制限を設けず、委託者の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

	第48期
1万口当たり分配金	110円
費用控除後の配当等収益	0円
費用控除後、繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益	0円
収益調整金	191,979,328円
分配準備積立金	188,899,174円
分配対象収益 (1万口当たり)	380,878,502円 (4,830円)
分配金額 (1万口当たり)	8,673,936円 (110円)

- ◇ 分配金を再投資する場合
お手取り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。
- ◇ 分配金をお支払いする場合
分配金のお支払いは、各決算日から起算して5営業日までに開始いたしております。
- ◇ 分配金は普通分配金に課税され、個人の受益者の場合、源泉徴収の税率は20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）となります。（原則として、確定申告は不要です。）
法人の受益者の場合、源泉徴収の税率は15.315%（所得税15%および復興特別所得税0.315%）となります。
（注）当期末現在で適用される内容であり、税制が改正された場合等は変更される場合があります。外貨建資産への投資により外国税額控除の適用となった場合には、分配時の税金が上記と異なる場合があります。
- ◇ 元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

<お知らせ>

ピクテ投信投資顧問株式会社は、2022年7月1日付で、商号を「ピクテ・ジャパン株式会社」に変更します。

ピクテ欧州ファンド・マザーファンド

運用状況のご報告

第24期（決算日：2022年4月27日）
（計算期間：2021年4月28日～2022年4月27日）

受益者のみなさまへ

「ピクテ欧州ファンド・マザーファンド」は、「ピクテ欧州ファンドAコース（限定為替ヘッジ）、Bコース（為替ヘッジなし）」が投資対象とするマザーファンドで、信託財産の実質的な運用を行っております。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第24期の運用状況をご報告申し上げます。

●当マザーファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	信託財産の長期的成長を図ることを目的として運用を行います。
主要投資対象	欧州各国の株式
主な投資制限	株式への投資割合…制限を設けません。 外貨建資産への投資割合…制限を設けません。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		株式 組入比率	投資信託 証券比率	純資産 総額
		期中 騰落率		期中 騰落率			
	円	%		%	%	%	百万円
20期(2018年4月27日)	19,247	16.7	11,817	7.9	96.6	2.9	1,479
21期(2019年5月7日)	18,089	△ 6.0	11,153	△ 5.6	94.9	2.8	1,327
22期(2020年4月27日)	12,005	△33.6	8,844	△20.7	97.0	2.3	785
23期(2021年4月27日)	19,921	65.9	13,116	48.3	96.8	—	1,113
24期(2022年4月27日)	20,132	1.1	13,805	5.3	98.9	—	986

(注) ベンチマークはMSCI欧州株価指数を委託者が円換算し、設定日(1998年4月28日)を10,000として指数化したものです。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク		株式 組入比率
		騰落率		騰落率	
(期首)	円	%		%	%
2021年4月27日	19,921	—	13,116	—	96.8
4月末	20,028	0.5	13,200	0.6	97.7
5月末	20,788	4.4	13,686	4.3	98.2
6月末	20,655	3.7	13,722	4.6	97.1
7月末	20,507	2.9	13,765	4.9	99.3
8月末	20,717	4.0	13,941	6.3	97.5
9月末	20,631	3.6	13,498	2.9	96.8
10月末	21,754	9.2	14,388	9.7	99.6
11月末	20,208	1.4	13,670	4.2	99.7
12月末	21,419	7.5	14,554	11.0	99.4
2022年1月末	20,644	3.6	13,803	5.2	99.7
2月末	20,169	1.2	13,583	3.6	98.7
3月末	21,170	6.3	14,462	10.3	98.6
(期末)					
2022年4月27日	20,132	1.1	13,805	5.3	98.9

(注1) 騰落率は期首比です。

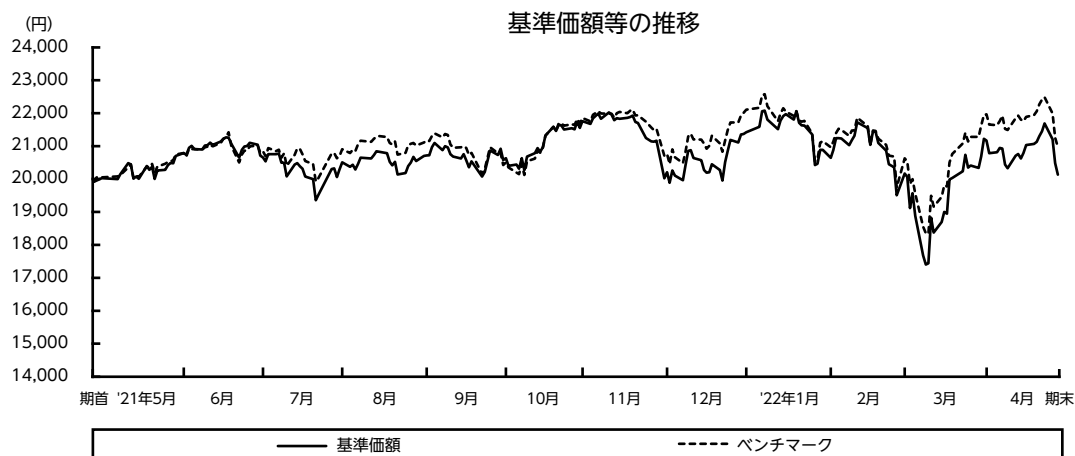
(注2) ベンチマークはMSCI欧州株価指数を委託者が円換算し、設定日(1998年4月28日)を10,000として指数化したものです。

MSCI欧州株価指数は、MSCI Inc.が開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

■当期中の運用状況と今後の運用方針 (2021年4月28日から2022年4月27日まで)

1. 基準価額等の推移

当期の基準価額は、1.1%の上昇となりました。



※ベンチマークはMSCI欧州株価指数（円換算指数）で、期首の基準価額に合わせて指数化しています。

◇主な変動要因

上昇↑ ・円に対してユーロや英ポンドなどが上昇したこと

下落↓ ・組入れている株式の価格が下落したこと

◇ベンチマークとの比較

当期の基準価額は1.1%の上昇となり、ベンチマークの上昇率5.3%を下回りました。

【主な差異要因】

当期前半

当期間において下落したワールドライン（フランス、ソフトウェア・サービス）やプロサス（オランダ、小売）などの銘柄をベンチマークに対してオーバーウェイト（ベンチマークより高い投資比率）していたことなどがベンチマークに対するマイナスの差異要因として寄与しました。

当期後半

当期間において下落したプルーデンシャル（英国、保険）、プロサス（オランダ、小売）などの銘柄をベンチマークに対してオーバーウェイト（ベンチマークより高い投資比率）していたことなどがマイナスの差異要因となりました。

2. 投資環境

- ・ 欧州株式市場は、期首から5月にかけては、ワクチン接種の進展により世界経済の回復期待が強まったことや、米連邦準備制度理事会（FRB）が物価上昇は一過性との認識を示したことなどを背景に上昇しました。6月から7月にかけては、米連邦公開市場委員会（FOMC）で市場の想定よりも早い利上げの可能性が示唆されたことなどから一時大きく下落したものの、パウエルFRB議長がインフレは一時的との姿勢を崩さなかったことや、欧州中央銀行（ECB）のラガルド総裁が予想よりも早いユーロ圏経済の回復を示唆したことなどから上昇しました。8月は、良好な企業決算に加え、米ファイザーと独ビオンテックの新型コロナウイルス・ワクチンが米国で正式承認され、景気回復期待が高まったことなどから上昇しました。9月は、新型コロナウイルスのデルタ変異株の世界的な流行や中国不動産開発大手の債務不履行（デフォルト）懸念に加え、世界的なインフレ圧力の高まりと金融緩和縮小への懸念などから下落しました。その後10月にかけては好調な企業決算発表などが好感され、上昇しました。12月にかけては、主要中央銀行の金融政策正常化や新型コロナウイルス感染拡大への警戒感などから一時的に下落する場面もありましたが、新型コロナウイルス治療薬の使用が許可されたことや、一部の欧州経済指標が改善したことなどが好感され上昇しました。2022年1月から3月上旬にかけては、主要国中央銀行の金融引き締め策への警戒が強まったほか、ロシアによるウクライナ侵攻を受けた地政学リスクの高まりなども意識され下落しました。その後は、原油価格などの上昇が一服したことなどから3月下旬まで上昇したものの、インフレ高進を受けて主要中央銀行の金融政策に対する警戒が強まったほか、中国がゼロコロナ策を強化し景気減速の可能性が高まったため、期末にかけては軟調な展開となりました。
- ・ 為替市場では、期首から5月にかけて、ドラギ前ECB総裁が次期イタリア首相に指名されて混乱が収束したことやユーロ圏の景況感が回復を示したことなどから、ユーロ高・円安となりました。また、英国では、新型コロナウイルスのワクチン接種の進展により経済活動が正常化するという期待感などから英ポンド高・円安となりました。6月から9月にかけては、新型コロナウイルスのデルタ株の感染拡大への懸念が高まったことや、ECBが金融緩和を維持する姿勢を示したことなどを背景にユーロ安・英ポンド安となりました。その後10月にかけては、インフレ懸念を背景にECBが政策金利引き上げ時期を前倒しするとの観測や英イングランド銀行が年内にも利上げに踏み切るという観測などから、円に対してユーロ高・英ポンド高となりました。12月初旬まで、新型コロナウイルスの変異種オミクロン株への懸念、ECBによる金融緩和策の長期化期待などから、円高・ユーロ安が進行しました。しかし、12月中旬にECBが段階的に資産購入政策を縮小する方針を示したことなどから2022年1月中旬まで円安・ユーロ高となりました。その後は3月初旬にかけて、ロシアによるウクライナ侵攻などから円高・ユーロ安となりました。3月中旬以降は、ECBがインフレ対応を重視する姿勢を示したことを背景に、金融引き締め策への警戒感が強まった一方、日銀は指値オペ（公開市場操作）などを通じ緩和的な金融政策の姿勢を維持したことで、日欧の金融政策の違いが意識され、円安・ユーロ高が進行しました。

3. 組入状況

欧州各国の株式を主要投資対象とし、分散投資を行ってまいりました。

◇組入上位10ヵ国

【期首】

国名	組入比率
英国	24.8%
フランス	21.3%
スイス	15.0%
オランダ	11.8%
イタリア	7.7%
スペイン	5.7%
ドイツ	5.2%
ベルギー	2.9%
スウェーデン	2.3%
—	—



【期末】

国名	組入比率
英国	25.2%
フランス	18.4%
スイス	18.1%
オランダ	15.9%
イタリア	7.2%
ドイツ	5.3%
スペイン	3.1%
ベルギー	2.9%
スウェーデン	2.8%
—	—

◇業種別組入比率

【期首】

業種名	組入比率
金融	19.6%
一般消費財・サービス	19.3%
資本財・サービス	17.6%
情報技術	10.3%
生活必需品	9.4%
コミュニケーション・サービス	8.9%
ヘルスケア	4.8%
エネルギー	3.5%
素材	1.7%
公益事業	1.6%



【期末】

業種名	組入比率
金融	22.6%
資本財・サービス	20.8%
一般消費財・サービス	19.2%
情報技術	9.7%
生活必需品	9.3%
コミュニケーション・サービス	7.9%
ヘルスケア	5.6%
エネルギー	3.7%

(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS（世界産業分類基準）のセクターに基づき表示しています。

◇組入上位10銘柄

【期首】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
ネスレ	スイス	食品	6.5%
ASMLホールディング	オランダ	半導体・半導体製造装置	4.4%
インフォーム	英国	メディア	3.9%
プロサス	オランダ	インターネット販売・通信販売	3.8%
エクソール	イタリア	各種金融サービス	3.7%
フィナンシエール・リシュモン	スイス	繊維・アパレル・贅沢品	3.5%
ロイヤル・ダッチ・シェル	英国	石油・ガス・消耗燃料	3.5%
SAP	ドイツ	ソフトウェア	3.4%
エリス	フランス	商業サービス・用品	3.4%
サフラン	フランス	航空宇宙・防衛	3.1%

【期末】

銘柄名	国名	業種名	組入比率
ネスレ	スイス	食品	6.5%
ASMLホールディング	オランダ	半導体・半導体製造装置	4.3%
グラクソ・スミスクライン	英国	医薬品	4.0%
サフラン	フランス	航空宇宙・防衛	3.7%
フィナンシエール・リシュモン	スイス	繊維・アパレル・贅沢品	3.7%
シェル	英国	石油・ガス・消耗燃料	3.7%
エシロール ルックスオティカ	フランス	繊維・アパレル・贅沢品	3.7%
インフォーム	英国	メディア	3.5%
ユニバーサル・ミュージック・グループ	オランダ	娯楽	3.4%
SAP	ドイツ	ソフトウェア	3.4%



(注) 組入比率は純資産総額に対する評価額の割合です。業種はGICS（世界産業分類基準）の産業に基づき表示しています。

4. 今後の運用方針

(1) 投資環境

欧州経済は、小幅ながら景気回復が継続しているものと見ています。しかし、ウクライナ侵攻に係るロシアへの制裁、また制裁措置によるエネルギー価格高騰や経済への影響、インフレ高進による個人消費の減速、中国経済の減速などを受けて景気の先行きに対する不透明感が強まっています。加えて、世界的なインフレ懸念と米連邦準備制度理事会（FRB）やECBの金融政策の動向を見極める動きなどから金融市場における不安定な展開も予想されるため、銘柄選択の重要性が一段と高まったと考えています。

(2) 投資方針

このような環境下、ビジネスモデルが強靱でキャッシュ生成力に優れており、長期的に有力な投資先を有し、現在割安な水準で取引されている優良銘柄を発掘する方針です。

■ 1万口（元本10,000円）当たりの費用明細

項目	当期 (2021年4月28日~2022年4月27日)		項目の概要
	金額	比率	
平均基準価額	20,724円	—	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 売買委託手数料 (株 式)	3円 (3)	0.015% (0.015)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ・ 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 (株 式)	6 (6)	0.031 (0.031)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ・ 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 (保 管 費 用) (そ の 他)	58 (22) (36)	0.279 (0.106) (0.173)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・ その他は、信託事務の処理に要する諸費用
合計	67	0.325	

(注1) 上記の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、設定・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、各項目毎に小数第3位未満は四捨五入しています。

(注3) 各項目の費用は、当ファンドが組入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(注4) 各金額の円未満は四捨五入しています。

■当期中の売買および取引の状況 (2021年4月28日から2022年4月27日まで)

株式

		買付		売付		
		株数	金額	株数	金額	
外国	アメリカ	百株 — (3)	千米ドル — (10)	百株 3	千米ドル 8	
	イギリス	213 (18)	千英ポンド 202 (30)	388 (—)	千英ポンド 536 (7)	
	ユーロ	ドイツ	19	千ユーロ 194	11	千ユーロ 105
		イタリア	45	53	100	51
		フランス	139 (1)	542 (8)	707	769
		オランダ	128 (53)	561 (—)	127 (—)	488 (0.56798)
		スペイン	14	37	448 (—)	233 (2)
		ベルギー	7	40	12	71
		スイス	29	千スイスフラン 317	44 (—)	千スイスフラン 408 (5)
	スウェーデン	—	千スウェーデンクローネ —	20	千スウェーデンクローネ 203	

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。ただし、単位未満の場合は小数で表示しています。

(注3) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
(a) 期中の株式売買金額	626,926千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,075,376千円
(c) 売買高比率(a)／(b)	0.58

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

■主要な売買銘柄 (2021年4月28日から2022年4月27日まで)

株式

買付				売付			
銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
EURONEXT NV(ユーロ・オランダ)	3	34,139	10,886	BOLLORE SE(ユーロ・フランス)	50	32,879	646
SCHINDLER HOLDING AG-REG(スイス)	0.799	23,248	29,097	BANCO BILBAO VIZCAYA ARGENTA(ユーロ・スペイン)	41	28,471	693
KNORR-BREMSE AG(ユーロ・ドイツ)	1	20,519	12,611	NESTLE SA-REGISTERED(スイス)	1	26,290	15,240
UNIVERSAL MUSIC GROUP NV(ユーロ・オランダ)	7	19,848	2,795	OCI NV(ユーロ・オランダ)	7	25,026	3,233
COMPAGNIE DE L'ODET SA(ユーロ・フランス)	0.102	15,897	155,856	RUBIS(ユーロ・フランス)	6	23,743	3,651
EURAZEO SE(ユーロ・フランス)	1	15,707	10,395	BUNZL PLC(イギリス)	4	21,763	4,395
JULIUS BAER GROUP LTD(スイス)	2	14,738	6,961	SHELL PLC(イギリス)	7	19,580	2,696
WIZZ AIR HOLDINGS PLC(イギリス)	1	11,039	5,710	INFORMA PLC(イギリス)	17	16,105	938
WORLDLINE SA(ユーロ・フランス)	1	9,933	7,009	EXOR NV(ユーロ・オランダ)	1	14,883	9,596
RUBIS(ユーロ・フランス)	2	9,931	3,637	JULIUS BAER GROUP LTD(スイス)	1	13,000	7,073

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てています。

■利害関係人との取引状況等 (2021年4月28日から2022年4月27日まで)

該当事項はありません。

(注) 利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人をいいます。

■特定資産の価格等の調査 (2021年4月28日から2022年4月27日まで)

該当事項はありません。

■組入資産の明細 (2022年4月27日現在)

外国株式

上場、登録株式

銘柄	期首(前期末)	当期末			業種等
	株数	株数	評価額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ…米国店頭市場)	百株	百株	千米ドル	千円	
GRIFOLS SA-ADR	102	102	111	14,207	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	102 1	102 1	111 -	14,207 <1.4%>
(イギリス…英国市場)			千英ポンド		
PRUDENTIAL PLC	134	161	158	25,455	保険
GLAXOSMITHKLINE PLC	167	139	244	39,179	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
WEIR GROUP PLC/THE	65	75	120	19,406	資本財
SHELL PLC	196	-	-	-	エネルギー
BUNZL PLC	79	31	96	15,526	資本財
COMPASS GROUP PLC	136	123	208	33,503	消費者サービス
INTERCONTINENTAL HOTELS GROU	38	35	181	29,059	消費者サービス
INFORMA PLC	501	369	215	34,527	メディア・娯楽
SAGA PLC	307	407	95	15,404	保険
WIZZ AIR HOLDINGS PLC	33	52	164	26,375	運輸
SHELL PLC-NEW	-	106	225	36,166	エネルギー
通貨小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,659 10	1,503 10	1,710 -	274,603 <27.8%>
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ		
SAP SE	24	26	247	33,574	ソフトウェア・サービス
KNORR-BREMSE AG	15	21	140	19,071	資本財
国小計	株数・金額 銘柄数<比率>	39 2	47 2	387 -	52,645 <5.3%>
(ユーロ…イタリア)					
INTESA SANPAOLO	831	760	145	19,809	銀行
BREMBO SPA	137	152	142	19,303	自動車・自動車部品
国小計	株数・金額 銘柄数<比率>	968 2	912 2	287 -	39,113 <4.0%>
(ユーロ…フランス)					
COMPAGNIE DE L'ODET SA	-	1	110	15,046	運輸
BOLLORE SE	611	161	73	9,958	メディア・娯楽
VIVENDI SE	59	-	-	-	メディア・娯楽
EURAZEO SE	-	15	111	15,095	各種金融
ESSILORLUXOTTICA	17	16	265	36,057	耐久消費財・アパレル

銘柄	期首(前期末)	当期末			業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(ユーロ・・・フランス)	百株	百株	千ユーロ	千円		
SAFRAN SA	21	25	270	36,737	資本財	
VINCI SA	25	16	149	20,281	資本財	
RUBIS	35	—	—	—	公益事業	
WORLDLINE SA	26	40	142	19,415	ソフトウェア・サービス	
ELIS SA -W/I	195	151	210	28,566	商業・専門サービス	
国小計	株数・金額	993	428	1,333	181,158	
	銘柄数<比率>	8	8	—	<18.4%>	
(ユーロ・・・オランダ)						
ASML HOLDING NV	6	5	314	42,713	半導体・半導体製造装置	
OCI NV	77	—	—	—	素材	
ASR NEDERLAND NV	45	41	179	24,427	保険	
PROSUS	34	40	172	23,455	小売	
EURONEXT NV	—	31	241	32,858	各種金融	
UNIVERSAL MUSIC GROUP NV	—	109	247	33,628	メディア・娯楽	
EXOR NV	45	36	235	32,033	各種金融	
国小計	株数・金額	209	265	1,392	189,118	
	銘柄数<比率>	5	6	—	<19.2%>	
(ユーロ・・・スペイン)						
BANCO BILBAO VIZCAYA ARGENTA	410	—	—	—	銀行	
FLUIDRA SA	—	14	36	4,944	資本財	
GESTAMP AUTOMOCION SA	327	290	84	11,474	自動車・自動車部品	
国小計	株数・金額	738	304	120	16,419	
	銘柄数<比率>	2	2	—	<1.7%>	
(ユーロ・・・ベルギー)						
ANHEUSER-BUSCH INBEV SA/NV	42	37	207	28,226	食品・飲料・タバコ	
国小計	株数・金額	42	37	207	28,226	
	銘柄数<比率>	1	1	—	<2.9%>	
通貨小計	株数・金額	2,992	1,996	3,730	506,681	
	銘柄数<比率>	20	21	—	<51.4%>	
(スイス・・・スイス市場)			千スイスフラン			
NESTLE SA-REGISTERED	56	38	480	63,757	食品・飲料・タバコ	
ROCHE HOLDING AG-GENUSSCHEIN	—	0.4	14	1,890	医薬・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
SCHINDLER HOLDING AG-REG	—	7	147	19,512	資本財	
JULIUS BAER GROUP LTD	47	50	232	30,845	各種金融	
CIE FINANCIERE RICHEMO-A REG	34	25	275	36,554	耐久消費財・アパレル	
通貨小計	株数・金額	138	123	1,150	152,561	
	銘柄数<比率>	3	5	—	<15.5%>	

銘柄		期首(前期末)	当期末		業種等	
			株数	株数		評価額
		外貨建金額				邦貨換算金額
(スウェーデン・・・ストックホルム市場)		百株	百株	千スウェーデンクローネ	千円	銀行
NORDEA BANK ABP		229	209	2,096	27,209	
通貨小計	株数・金額	229	209	2,096	27,209	
	銘柄数<比率>	1	1	-	<2.8%>	
合計	株数・金額	5,122	3,934	-	975,263	
	銘柄数<比率>	35	38	-	<98.9%>	

(注1) 邦貨換算金額は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切り捨てています。

(注4) -印は組入れがありません。

■投資信託財産の構成 (2022年4月27日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 975,263	% 98.2
コール・ローン等、その他	18,296	1.8
投資信託財産総額	993,559	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切り捨てています。

(注2) 当期末における外貨建純資産(984,328千円)の投資信託財産総額(993,559千円)に対する比率は99.1%です。

(注3) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=127.66円、1英ポンド=160.53円、1ユーロ=135.83円、1スイスフラン=132.58円、1スウェーデンクローネ=12.98円です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2022年4月27日現在)

項目	当期末
(A)資産	1,008,947,708円
コール・ローン等	2,283,995
株式(評価額)	975,263,825
未収入金	30,200,871
未収配当金	1,199,017
(B)負債	22,576,797
未払金	22,576,792
未払利息	5
(C)純資産総額(A-B)	986,370,911
元本	489,943,412
次期繰越損益金	496,427,499
(D)受益権総口数	489,943,412口
1万口当たり基準価額(C/D)	20,132円

<注記事項>

(貸借対照表関係)

(注1) 期首元本額	558,914,865円
期中追加設定元本額	21,473,338円
期中一部解約元本額	90,444,791円
(注2) 1口当たり純資産額	2.0132円
(注3) 期末における元本の内訳	
ピクテ欧州ファンドBコース (為替ヘッジなし)	425,856,878円
ピクテ欧州ファンドAコース (限定為替ヘッジ)	64,086,534円
期末元本合計	489,943,412円

■損益の状況

当期 (自2021年4月28日 至2022年4月27日)

項目	当期
(A)配当等収益	19,397,865円
受取配当金	19,456,159
受取利息	352
支払利息	△ 58,646
(B)有価証券売買損益	475,538
売買益	162,818,278
売買損	△ 162,342,740
(C)その他費用等	△ 3,132,397
(D)当期損益金(A+B+C)	16,741,006
(E)前期繰越損益金	554,525,040
(F)追加信託差損益金	23,416,662
(G)解約差損益金	△ 98,255,209
(H)計 (D+E+F+G)	496,427,499
次期繰越損益金(H)	496,427,499

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)その他費用等にはその他費用に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、一部解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

ピクテ投信投資顧問株式会社は、2022年7月1日付けで、商号を「ピクテ・ジャパン株式会社」に変更します。